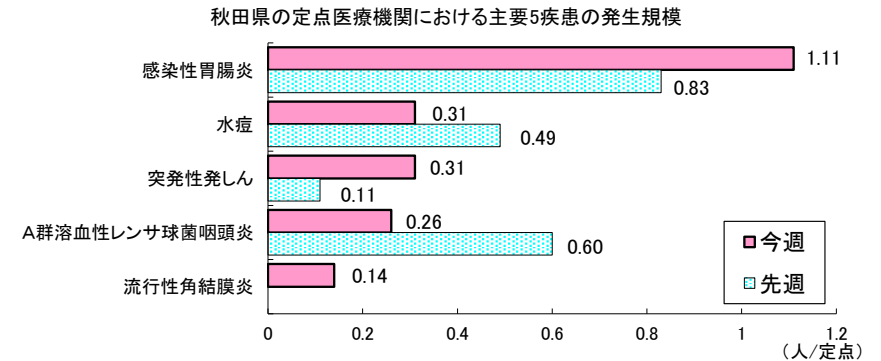




【第47週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. 感染性胃腸炎は、県全体で1.3倍に増加しています。保健所別では、秋田市、能代、横手、湯沢で増加、大仙で同規模、北秋田、秋田中央で減少しています。
2. 水痘は、県全体で37%減少しています。保健所別では、秋田市、大館、由利本荘で増加、北秋田、大仙で減少しています。
3. 突発性発しんは、県全体で2.8倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、秋田中央、由利本荘、湯沢で増加、北秋田で同規模となっています。



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第46週	第47週	増減	第46週	第47週	増減	第46週	第47週	増減	第46週	第47週	増減	第46週	第47週	増減	第46週	第47週	増減	第46週	第47週	増減	第46週	第47週	増減	第46週	第47週	増減			
RSウイルス感染症																														
インフルエンザ																														
咽頭結膜熱	0.09	0.06	↘		0.14	↗	0.25		↘									0.50	0.25	↘										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.60	0.26	↘	0.14	0.29	↗	0.25	0.25					0.33		↘	1.25	0.75	↘	1.00	0.25	↘	1.75		↘		0.50	0.50			
感染性胃腸炎	0.83	1.11	↗	2.00	2.29	↗				0.50		↘	1.00	1.33	↗	1.25	0.75	↘				1.00	1.00		0.33	↗	0.50	2.75	↗	
水痘	0.49	0.31	↘	0.14	0.29	↗	0.75	1.75	↗	6.00	0.50	↘							0.25	↗	0.25	↗								
手足口病		0.03	↗																											
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.11	0.31	↗	0.14	0.43	↗	0.25	0.50	↗	1.00	1.00					0.25	↗		0.25	↗							0.50	↗		
ヘルパンギーナ	0.03	0.03																0.25	↘			0.25	↗							
流行性耳下腺炎																														
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*									*	*			
流行性角結膜炎		0.14	↗							*	*		*	*		*	*			1.00	↗				*	*				
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎	0.13		↘							1.00		↘				*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎 (ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・四類感染症のレジオネラ症が大仙保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が秋田市保健所管内から1人、梅毒が大仙保健所管内から1人、横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・指定感染症の新型コロナウイルス感染症が大館保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	1週-46週		47週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
	急性灰白髄炎			
二類	結核	15018	82	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
	コレラ	1		
	細菌性赤痢	60		
	腸管出血性大腸菌感染症	2859	97	
	腸チフス	21		
バラチフス	7			
四類	E型肝炎	388	2	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	114		
	エキノコックス症	17		
	黄熱			
	オウム病	5		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	15		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病	1		
	コクシジオイデス症	4		
	サル痘			
	ジカウイルス感染症	1		
	重症熱性血小板減少症候群	73		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
炭疽				

類型	疾患名	1週-46週		47週
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱	3		
	つつが虫病	153	8	
	デング熱	42		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	405		
	日本脳炎	5		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	2		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	4		
	マラリア	20		
	野兔病			
	ライム病	25		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	1858	11	1
レプトスピラ症	14			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	537		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	219	2	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1618	15	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	29		
	急性脳炎	444	4	
	クリプトスポリジウム症	6		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	128	2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	666	4	
	後天性免疫不全症候群	946	2	
	ジアルジア症	23		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	230		
	侵襲性髄膜炎菌感染症	13		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1433	11	
	水痘(入院例に限る)	317	8	
	先天性風しん症候群	1		
	梅毒	5023	72	2
	播種性クリプトコックス症	131	2	
	破傷風	95	1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	120	1	
	百日咳	2823	10	
	風しん	97		
	麻しん	13		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	11			
指定	新型コロナウイルス感染症		73	1

トピック

<12月1日は世界エイズデーです>

キャンペーンテーマ：知ってる!? HIVとエイズの違い



世界エイズデー(World AIDS Day:12月1日)は、エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO(世界保健機関)によって1988年に制定されました。毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われており、国内でも予防や治療に関する正しい知識の普及啓発が推進されています。

■エイズについて

エイズは、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)の感染によって起こる病気ですが、'HIV感染=エイズ'ではありません。HIVに感染すると免疫力が低下し、通常なら問題にならないウイルスや細菌、カビなどによる感染症を発症した時点でエイズと診断されます。

治療法の進歩により、HIVに感染した人も早期に治療を開始し継続することでエイズの発症を防ぐことができ、感染していない人と同じような生活を送ることが期待できるようになりました。

エイズのまん延防止や患者・感染者に対する差別・偏見の解消には正しい知識を持つことが重要です。エイズに関することは、次のホームページからもご確認ください。

(参照)

- ・厚生労働省：12月1日は「世界エイズデー」
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eizu/index.html
- ・RED RIBBON LIVE公式サイト http://redribbonlive.net/
- ・API-Net(エイズ予防情報ネット) http://api-net.jfap.or.jp/

表 エイズ相談・検査の問い合わせ

問い合わせ先	電話番号
大館保健所	0186-52-3952
北秋田保健所	0186-62-1166
能代保健所	0185-52-4333
秋田中央保健所	018-855-5170
秋田市保健所	018-883-1180
由利本荘保健所	0184-22-4122
大仙保健所	0187-63-3403
横手保健所	0182-32-4006
湯沢保健所	0183-73-6155

■秋田県におけるエイズ相談・検査について

- ・保健所でのエイズ相談・検査は匿名で受けられ、検査結果等のプライバシーは守られます。
- ・検査は事前に予約が必要です。あらかじめ各保健所へ電話でお問い合わせください(表)。
- ・保健所での相談以外に専門家による無料のカウンセリング制度があります。

(参照) 美の国あきたネット

- ・HIV相談 https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/987
- ・秋田県にはエイズカウンセリング制度があります。
https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/15686

感染症の集団発生報告

水痘と感染性胃腸炎(ノロウイルス)集団発生の報告がありました。

種別	所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
水痘	北秋田市	南鷹巣保育園	11/16	111 名のうち 14 名	30 名のうち 0 名	14 名	11/12 ~ 11/16	発疹
感染性胃腸炎	湯沢市	湯沢よつばこども園	11/19	109 名のうち 23 名	38 名のうち 1 名	24 名	11/17 ~ 11/19	嘔吐、発熱、下痢



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
水痘	大館(1.75)	-

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大湯村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		